

安全使用のためのチェックポイント

ガスを正しく使って快適な生活にお役立てください

ガス機器には適合マークがついています

- ガス機器はガスの種類に合わせて調整されています。あなたのお使いのガス機器はLPガス用の以下の適合マークのいずれかがついているか確認してください。



炎はきれいな青色ですか？



正しい炎



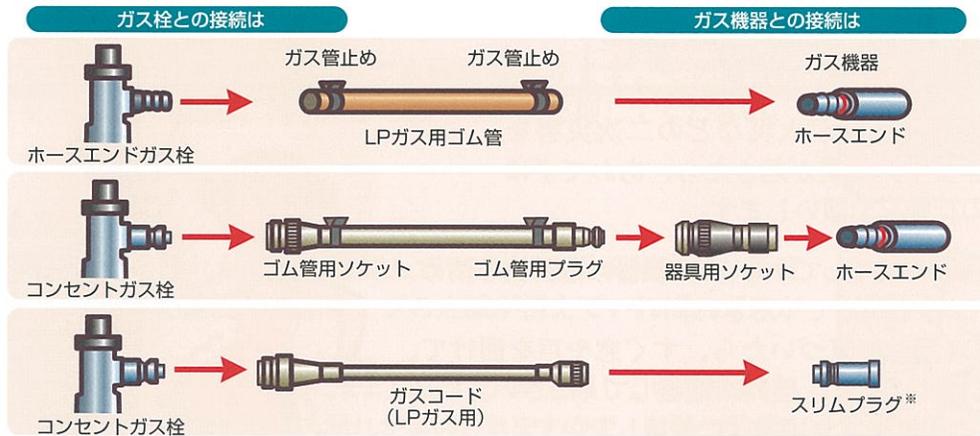
空気のたりない炎



空気が多すぎる炎

ガス栓とガス機器は正しく接続されていますか？

- サイズ・接続口に合ったものをご使用ください。
- 無理な接続はガス漏れ、火災などの原因になります。



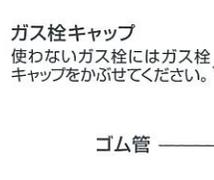
ゴム管は大丈夫ですか？ (約3年を目安にお取り替えください。)



- ひび割れや固くなったものはお取替ください。



- ゴム管は赤い線までキッチリ差し込んでください。



ガス栓キャップ
使わないガス栓にはガス栓キャップをかぶせてください。



- ゴム管は必ずゴム管止めで止めてください。
- 使わないガス栓にはガス栓キャップをかぶせてください。

安全使用のためのチェックポイント

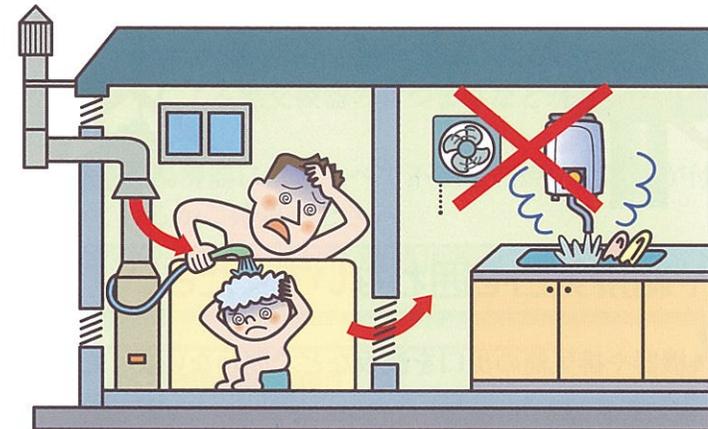
ガスを正しく使って快適な生活にお役立てください

ガス機器使用時には換気をおこなってください

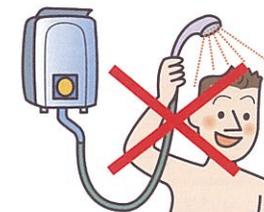
ガスは新鮮な空気を求めています。換気が不十分な状態でガスが燃焼すると、不完全燃焼となり、一酸化炭素中毒になる恐れがあります。必ず換気扇を回すか、窓を開けるかして、換気しましょう。

キッチンで

コンロや小型湯沸器をお使いになる時は、必ず換気扇を回すか、窓を開けて換気しましょう。ただし、マンションなど気密性の高い住宅や、閉め切った室内でお風呂を沸かしているときや、シャワーを使っている時に、隣のキッチンの換気扇を回すと、ふろがまの排気が浴室内に逆流し、一酸化炭素中毒をおこす場合がありますので、換気扇は使用せず、窓を開けてください。使用中、たびたび火が消える場合は、再点火せず、当社又はメーカーへ連絡してください。



小型湯沸器を使用するの浴槽、洗濯機への給湯、洗髪やシャワーなどは不完全燃焼の原因となり大変危険ですので絶対におやめください。



お部屋で

室内の空気を使って燃焼するタイプのガストーブをお使いになる時は30分に1回程度、新鮮な空気に入れ替えましょう。

